



ジェンダー研究に 取り組む学生への 研究助成プログラム 令和5年度報告会

九州大学では、ジェンダー研究に関心を持つ学部生、大学院生を対象に、研究助成を行っています。ジェンダーに関わる様々な問題について検討し、現代社会がかかえる課題について考え、男女が生き生きと共生しうる社会の担い手となることを期待して始められた制度です。令和5年度の助成対象となった研究についての報告会を行いますので、多くの学生、教職員の方々の参加をお待ちしています。

2024.2.13(火)
13:00-17:00

中央図書館2階
男女共同参画推進室
多目的スペース

▼申込フォーム



発表題目

- ▶Unraveling the Impact of Sexism on Women's Progress in Academia : A Comparative Case Study between Kyushu University and Stockholm University
- ▶恋愛経験と自己成長の関連性及び性差についての探索的な研究
- ▶中国映画における百年間の女性像の変遷から見る女性意識の変化
- ▶戦後日本における、家族規範の模索
- ▶韓国映画・テレビドラマに見るジェンダー観
- ▶LGBTQプレイヤーをエンパワーするゲームを作るために必要な要素を明らかにする研究
- ▶衣服に対する印象判断の性差 —シルエットを中心に—
- ▶結婚・出産が女性の貯蓄行動に与える影響のパネルデータ分析
- ▶ジェンダー規範出現の哲学的分析:進化ゲーム理論の観点から
- ▶Negotiation of Masculinities among Gay Migrants in an Urban Setting : A Case Study of Shenzhen, China
- ▶アルツハイマー型認知症はなぜ男性で少ないか —性差の分子基盤に関する解明
- ▶日本の大学における外国人女性研究者の現状と課題 —九州大学を事例に
- ▶Arts-based inquiry to increase motivation for English study at a Japanese girls' high school

九州大学男女共同参画推進室

TEL 90-2034(伊都地区)

E-Mail event@danjyo.kyushu-u.ac.jp

5 ジェンダー平等を
実現しよう

